

サービスラーニングII ガイダンス

2016年4月21日

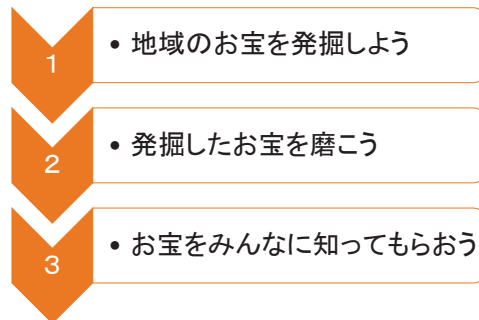
© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

地域マネジメントコース

日本文理大学
経営経済学部経営経済学科

© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

地域マネジメントコース



© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

3

地域マネジメントとは

- 地域マネジメント
(Urban and Regional Management)
- 都市や地域をマネジメントするために何を学ばなくてはならないか？
- いきなり全てが出来るとは考えていない
→最初はその精神(Essence)を学ぶことを考えてほしい

© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

コースの目標

- 企業や団体に貢献するのは当たり前
→その上で都市や地域に**貢献できる**人材の育成
- そのための教育プログラムの開発と提供をおこなう
→理論と実践

© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

カリキュラム

- 社会調査法 (Social Research Methods)
- 地域ブランド論 (Research of Regional Brand)
- まちづくりマーケティング (Marketing of Urban Development)
- 観光ビジネス論 (Tourism and Business)
- 地域イノベーション論 (Regional Innovation)
- サービスラーニング (Service-learning)
- Etc.

© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

コース担当教員

- 中心となるスタッフ
- | | | |
|------|-----|-------|
| 本村裕之 | 教授 | 観光 |
| 今西 衛 | 准教授 | まちづくり |
| 舩田佳弘 | 准教授 | 地域 |
| 森田和子 | 准教授 | 財政 |

© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

まちづくりって何だろう？

© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

まちづくりって何だろう？

まちづくりって何だろう？

- 街路をきれいにする？
- 高層ビルを建てる？



出典：大分市ホームページより

消費者志向のまちづくり

- 消費者行動に焦点をあててまちづくり政策を行う。
- 消費者のマイクロな行動の**エビデンス**にもとづいて評価する。
 - 消費者志向のまちづくりのための政策評価
 - 回遊行動調査
 - 消費者の回遊行動履歴を、立ち寄った場所、そこでの目的と支出額の3つの組が、回遊の途上で、どのように変化するか、を記録する。

回遊行動調査

- 将来のまちの動向を予測する手法は？
 - 定量的な調査を**継続的に**実施する。



政策提言のPDCAサイクル



新聞報道より

- 2015年10月16日大分合同新聞朝刊1面
 - 大分駅ビル半年 来館1400万人超
 - 年間目標を突破
 - 1日平均来館者数：平日：6万人、休日10万人
 - 売り上げ：非公表（200億円目標）
- 2015年11月16日大分合同新聞朝刊8面
 - 来館者数が50万人突破
 - 県立美術館「想定外の早さ」
 - モダン百花繚乱『大分世界美術館』 25万人
 - 進撃の巨人展：非公表
 - 鑑賞者数：全来館者数の半分
 - 1日あたり約**1,388人**

ハードからソフトへ

継続的なイベントは疲弊する

- ★七夕まつり
 - ★進撃の巨人展
 - ★DC
 - ★おおいいたトイレナーレ
- 2015



- イベントの効果は？
- 費用対効果
- 継続性



↓

地域資産を活用し、**静と動をミックス**することが重要

地域資源を活用しよう

現在の豊後森機関庫



公園として整備
資料館併設(ハード面重視)

福岡県粕屋郡志免町



写真: <http://www.kujusai.net/contents/bungomori-kiikanko.html>



旧志免駅は、鉄道公園に。SLは別の公園
立抗跡、ぼた山は、崩壊の危機があったため
山を削り、子供が遊べる公園に

サービスラーニングII概要

講義の目的

- 豊後大野の現状
 - 「おんせん県おおいた」といわれているが温泉のない地域はどうなっているのか?
 - 様々な伝統や文化があるがあまり知られてない。
- 講義の目的
 - 実際に現地へ赴き、様々な体験や現地ガイドのコーディネートを通じて、豊後大野の現状や抱えている課題、地域の隠れた魅力を理解、発見し、観光客を誘客する実現可能なプランを作成し、実現への布石を行う。

タイムライン

- 第1・第3木曜4限目 回数は目安
- 第1回 4月21日 ガイダンス・豊後大野の課題のおさらい
● 観光学入門。合宿の日程の設定
 - 第2回 5月19日 豊後大野の課題を洗い出す。(報告会の発表)
 - 第3,4,5,6回 5月22日 豊後大野視察(地震等を考慮)
 - 第7回 6月2日 グループ編成
 - 第8回 6月16日 グループごとの課題設定、
 - 第9回 6月30日
 - 第10回 7月21日
 - 第11-25回 合宿 8月29-31日
 - 第26回 10月20日 プレゼン準備
 - 第27回 11月10日 プレゼン準備
 - 第28回 11月17日 プレゼン準備
 - 第29-30回 11月19日 シンポジウム
 - 第31回 11月24日 振り返り

プログラム

現地視察





© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University



© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University



© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University



© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University

- 講義日は、発表・情報交換の場であり作業日ではない。
- 通年4単位の集中講義
- ワークが一番メイン
 - ゼミIIの先生と密に連絡を取ること
- 学外活動は原則参加
 - 参加不可能な学生は別の活動で補填(補講)
- シンポジウムは参加(必須・成果発表なので)
 - 参加不可能な学生は別の活動で補填(補講)

© Department of Business and Economics,
Faculty of Business and Economics, Nippon Bunri University